

アンビ
シャス的

自分で正直に!!

| 出身高校/愛知県立愛知商業高等学校

■住所 愛知県名古屋市東区徳川1-12-1

■URL www.aichi-ch.aichi-c.ed.jp

■TEL 052-935-3480

なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 商業高校卒業→銀行に入社→証券外務員資格を取得→営業店に配属後、預金係を担当

**お客様の資産をお守りするだけではなく、
未来の資産を増やすのも私たちの仕事。**

ー 学生時代

「学生時代は書道部に所属していました。自分たちの作品を地域の方に見ていただきことで、地域と交流する楽しさを感じることができました。商業高校だったので資格取得のサポートが手厚く、簿記など、さまざまな資格を取得しました」

ー 入社のきっかけ

「就職を考えていくなかったので、自分の性格上、『人と話す仕事が合うのではないか』と先生より助言をいただきました。先生の後押しもあり、書道部時代のように地域の方と関われる地方銀行への就職を決めました」

ー 仕事内容

「所属が決まつたあと、通常業務と並行して証券外務員や保険を販売する際に必要な資格を取得しました。先輩からは『失敗しないと学べないことがあるよ!』と、失敗してもめげずに頑張ってほしいとアドバイスをいただきました。営業店の仕事は、預金係・得意先係・融資係の3つに分かれていて、現在、私は預金係を担当しています。窓口でお客様をお迎えし、



ー なるためには

「さまざまな業務に臨機応変に対応ができることや、自分の気持ちをコントロールできることが大切です。高校時代は、いろいろな人と関わることで、コミュニケーション力を身につけておいてください。あとは、あいさつがしっかりとできるよう意識してくださいね」



服部萌々さん

2000年生まれ
大垣共立銀行 勤務

18歳 書道部に所属。部活を通して地域の方々に支えられていることを実感。

↓
19歳 授業で簿記について学ぶ。高校卒業後、大垣共立銀行に入社。

↓
21歳 預金係を担当して、お客様一人ひとりに柔軟な対応を心がける。



遠きに行くは
必ず“遙きよりす



アンビ
シャス的

出身高校/愛知県立中川商業高等学校

■住所 愛知県名古屋市中川区野田3-280
■URL www.nakagawa-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 052-361-7457

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→総合物流企業に就職→新人研修を経て事務職として働く

北は北海道、南は沖縄まで、
トラック輸送と鉄道輸送を使つて
全国をネットワークするのが物流の仕事です。

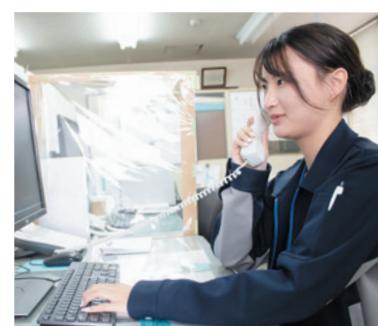
—高校時代

「バドミントン部に所属し、日々練習に励みました。部長として、練習メニューを計画したり部員がケガをしないよう霧囲気にメリハリをつけることを心がけていました。学業は簿記やビジネス業務を中心にして、全商簿記検定1級やビジネス計算実務検定などの資格を取得しました」

—入社当初

「高校行事の一環で子どもたちに職業体験をしてもらうキッズビジネススタンцию毎年開催していました。物流企業のブースを担当したことをきっかけに、自分たちの生活を支える物流業界に興味をもち、濃飛倉庫運輸に就職を決めています。入社後は新人研修を受けてから、4ヶ月ほど先輩や上司について業務を覚えていきました。先輩から、「電話対応の際は聞き漏らしがないよう内容を必ず復唱するように」と指導していただき現在も心がけています」

「通運の仕事エリアは、北海道から沖縄まで全国に渡ります。現地の同業者の方との連絡を密に取るなかで、時にはお客様の要望に合わせて難しいお願ひをすることもあります。同業者の方と信頼関係を築き、難しい案件についてもお客様の要望をかなえることで、お客様にやりがいを感じています」



「必須資格はありませんが、人と接することが好きだとより活躍できます。1年目は先輩と一緒に仕事を覚え、年次を重ねることに裁量が増えていくので知識を身につけるための努力は必要です。高校時代は好きなことを存分に熱中できる貴重な時間を楽しんでください」

—なるためには

郡上 愛華さん

2000年生まれ
濃飛倉庫運輸株式会社 勤務



18歳
↓
19歳
↓
22歳

物流業界に興味をもち、高校卒業後、濃飛倉庫運輸に就職。
新人研修を経て、先輩に教えてもらいながら物流の事務作業を学ぶ。
同業者との信頼関係を築き、難しい案件にも対応できるようになる。



人に優しく
しましょう。



アンビ
シャス的

|出身高校/愛知県立春日井商業高等学校

■住所 愛知県春日井市大泉寺町1059-1
■URL www.kasugai-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0568-81-1885

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→ゴム製造をおこなう企業に就職
→機械の使い方などを学ぶ→製造部署に配属

しつかり作業の段取りを考え、過酷なスケジュールの日でも定時時間内に作業を終わらせる。

|学生時代

「部活が中心の高校生活でした。野球部の練習は、これ以上つらいものなんてないって思うほどきついものでした。そのときの経験があるから、社会に出たいまも多少の苦労は乗り越えられていると思います。でも卒業したらいい思い出ですね(笑)。高校卒業後は、「ゴム・樹脂製造をおこなう住友理工に就職しました」

|入社当初

「バンバリー」というゴムを練る機械の操作を覚えることから始まります。あとは、材料や薬品の積み方や運び方、不良品を出さないポイントなどを教わりました。私たちは強度や大きさ、耐熱性、弾性などが微妙に異なる非常に多くの種類のゴムを製造しています。指示書をもとに作業をおこなうのですが、最初は覚えることが多くて大変でしたね」

|仕事内容

「指示書をもとにゴムの材料と薬品を確認してバンバリーに投入します。ボタン操作をおこなってバンバリーでゴムを練ります」

「やりがい

「職責級が上がったときにはやりがいを感じます。学校の通知表のように5段階で成績をつけられて昇格していくので、会社から評価されていることを実感できてうれしいです。あとは、しつかり作業の段取りを考え、過酷なスケジュールの日でも定時時間内にやりきつたときは達成感を得られます」



野口徹平さん

2000年生まれ
住友理工株式会社 勤務



18歳 野球部の厳しい練習を乗り越え自信がつく。卒業後、住友理工に就職。
↓
19歳 機械の扱い方や安全面など、ゴム製造の基礎を学ぶ。
↓
21歳 一つひとつの作業を正確におこない、多種多様なゴムを製造する。

自立実現

「フォークリフト・クレーン・玉掛けなど、作業に必要な資格は順次取得していきます。入社前には必要な資格は特にないです。健康な身体と元気ががあれば大丈夫だと思います。高校時代は、部活も勉強も遊びも一生懸命に! たくさん思い出を作ってくださいね」

なんでも
チャレンジ!



アンビ
シャス的

|出身高校/愛知県立一宮商業高等学校

■住所 愛知県一宮市文京2-1-7
■URL www.ichinomiya-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0586-73-7191

なるためには

- 必要資格 / 自動車整備士（国家資格）
- 主な進路 / 高校を卒業→専門学校や大学に進学し整備作業について学ぶ→自動車ディーラーに入社

車の点検整備を通して
お客様のカーライフを支えるのが
サービスエンジニアの仕事です。

|高校時代

「サッカー部に所属し副キャプテン」を経験したことでの体力面と精神面の両方を鍛えられたと思います。インターナンシップではサービスエンジニアをしている部活の先輩に話を伺う機会がありました。そこでトヨタ名古屋自動車大学校の存在を知り、自動車整備科2級自動車整備士コースに進学し、自動車整備の勉強をしました。

|入社当初

「就職先は、アルバイトをしていた愛知トヨタ自動車に決めました。先輩も優しく働きやすい環境ということを知つていて、安心して働けると思つたのが決め手です。入社後は2ヶ月ほど研修期間があり、ビジネスマナーや点検整備に関する技術を学びました。研修が終わると支店に配属され、先輩と一緒に作業をしながら自分のルーティーンを決めてミスなく作業効率もアップできる方法を学びました」

|仕事内容

「車検や点検など車の整備をして、お客様の快適なカーライフを覚えてもらっているとうれしいですね」



|メッセージ

「私は専門学校でエンジンの構造、自動車の点検や整備について学び、自動車整備士の資格を取得しました。入社してからでも資格の勉強はできるので安心してください。高校時代は自分のやる気さえあれば選択肢は無限にあるので、広い視野で物事を見てほしいです！」



大依光希さん

2000年生まれ
トヨタ名古屋自動車大学校卒業
愛知トヨタ自動車株式会社 勤務

18歳
↓
19歳
↓
22歳

高校はサッカー部に所属。整備士の先輩に憧れてトヨタ名古屋自動車大学校へ。
整備士の勉強をしつつ、アルバイトをしていた愛知トヨタに就職。
責任感をもってお客様の車の点検・整備に取り組む。

自介
用紙

探求心を忘れない!!



アンビ
シャス的

|出身高校/愛知県立半田商業高等学校

■住所 愛知県半田市白山町2-30
■URL www.handa-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0569-21-0251

|なるためには

- 必要資格 / 知多中部広域事務組合採用試験に合格
- 主な進路 / 知多中部広域事務組合採用試験に合格→高校卒業→消防学校で訓練を受ける→各消防署に配属

緊急時に迅速な判断が求められる各種災害の現場で、
市民の命と安全を守るのが消防士の仕事です。

|学生時代

「剣道部に所属し、部長を経験しました。部をまとめる役として判断力が養われたと思いました。地元を守りたいという気持ちがあり、小学生のころから憧れていた消防士になろうと知多中部広域事務組合採用試験に挑戦。授業外でも先生に指導してもらい、自主勉強もして見事合格することができました」

|消防学校時代

「採用されてから半年間、消防学校に入校し消防職員として必要な知識、技術について教育を受けます。消防学校は全寮制です。6人1班で生活を共にしながら、火災、救助、救急等各種災害現場で活動できる隊員となるために訓練を重ね、座学では関係法規、防災知識等について学びます。消防学校の訓練により、身体的にも精神的にも厳しいことはかりでしたが、仲間の支えもあり半年間耐え抜くことができました。この半年間の経験が今の仕事に活かせていると感じます」

「消防学校を出てからは、消火



|なるためには

「消防士になるためには、各自治体の職員採用試験に合格することが必須です。普通科以外の学生は学校で習わない範囲の試験対策も頑張りましょう。また、消防士は体を使うだけでなく事務作業もあるのでワードやエクセルなどのパソコン操作ができると役立ちますよ」



金丸彰真さん

2001年生まれ
知多中部広域事務組合消防本部 勤務

18歳

剣道部で部長を経験。憧れの消防士になるため知多中部広域事務組合採用試験に挑戦。

↓

消防学校で訓練や消防法を学び、配属先の現場で救急や消火活動に携わる。

↓

訓練や専門知識の習得を積み重ね、住民の方に信頼される消防士をめざす。

自立実現

21歳

初心を 忘れずに!!



出身高校/愛知県立東海樟風高等学校

■住所 愛知県東海市大田町曾根1
■URL www.tokai-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0562-32-5158

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→住宅設備機器の開発・製造をおこなう企業に就職→研修後、人事総務課に配属

私たち人事にとつてのお客様は社員のみなさん。人事業務を通して、社員のみなさんが働きやすい環境を作る。

—高校時代

「高校時代は勉強を頑張りました。パソコンの扱い方を中心にお学びながら、資格取得にも励んだことが印象に残っています。電卓検定、簿記、ITパスポートなど、いろいろな資格試験に挑戦しました」

—入社のきっかけ

「事務職を希望していた私に、

トイレやお風呂、キッチンなどの住宅設備機器を開発・製造するLIXILを高校の先生が紹介してくれたことがきっかけです。さっそく職場見学へ行き、社内の雰囲気や働く社員さんたちの人柄に惹かれ、自分もここで働きたいと思うようになりました」

—やりがい

「製造現場にとつてのお客様はエンジニアですが、私たち人事にとつてのお客様は社員のみなさん。採用活動などの人事業務を通じ、社員が働きやすい環境を作ることが私たちの仕事です。採用した社員が現場でイキイキと活躍する姿を見ると、「仕事を頑張ってきてよかったな」と思います。教育期間を終えた新入社員の成長にもやりがいを感じます」



—メッセージ

「何事もどうすれば相手に伝わりやすいかななど、常に受け手側のことを考えて仕事をしています。相手の立場になつて考えられることが大切ですね。あとは、パソコン関係は勉強してて損はないですよ。みなさん、貴重な高校生活を存分に楽しんでください!」



田中葵さん

1999年生まれ
株式会社LIXIL知多工場 勤務

18歳 さまざまな資格試験に挑戦。卒業後、LIXILに就職。

19歳 研修でビジネスマナーなどを学ぶ。研修後、人事総務課に配属。

22歳 人事業務を通じ、社員の働きやすい環境を整える。

直近
卒業

年齢

年齢

年齢

AMBITIOUS #150

愛知県立岡崎商業高等学校卒業

信用金庫職員(融資課)

何事にも
挑戦しよう!!

出身高校/愛知県立岡崎商業高等学校

■住所 愛知県岡崎市栄町3-76

■URL www.okazaki-ch.aichi-c.ed.jp

■TEL 0564-21-3599

なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 高校卒業→短大に進学→秘書検定を取得→
信用金庫に入庫→融資課に配属

「高校時代は、資格取得と部活動のソフトボールの両立を頑張っていました。夕方遅くまで練習があることも多く、時間の管理が難しかったですが、高校が用意してくれた資格取得の授業を活用して両立させることができたと思います。高校卒業後は、岡崎女子短期大学現代ビジネス学科に進学しました。

秘書検定の勉強をしていくなかで、ビジネススマナーなどの知識が身についたと思います」

| 仕事内容

「短大卒業後、岡崎信用金庫に就職しました。現在は融資課に所属し、自動車ローンや住宅ローンなど、融資のご相談にい

らつしやつたお客様の対応や事務作業を任せられています。学生のころは私個人の責任だったことが、社会に出ると所属している企業の責任だと考えられるようになります。責任の幅が学生のころとは大きく違うことを実感しています」

| 大切にしていること

「お客様を一番に考える」ということを常に意識しています。

何がお客様にとってベストなのか?細かくコミュニケーションを取りながら、仕事に取り組んでいます。

| 学生時代



事にも終わりはありませんよ

| なるためには

「在学中に日商簿記を取得しておくと、仕事に役立つと思います。できれば2級以上を。私は、秘書検定で身につけたマナーも社会に出て役立っていると感じます。社会に出ると大変なこともありますが、何事も挑戦ですよ!」



川口祐里奈さん

1999年生まれ 岡崎女子短期大学卒業
岡崎信用金庫 勤務

18歳 資格取得と部活の両立で励んだ高校時代。岡崎女子短期大学に進学。

↓
21歳 短大卒業後、岡崎信用金庫に入庫。預金業務を経験後、融資課へ。

↓
22歳 お客様にとってベストな提案ができるよう、ていねいなコミュニケーションを心がける。

自立実現

お客様のご希望に沿って
保障プランを提案します。



出身高校/愛知県立豊橋商業高等学校

■住所 愛知県豊橋市向山町官有地
■URL www.toyohashi-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0532-52-2256

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→農業協同組合に就職→新人研修を経て事務職として働く

信用事業や共済事業を通して、
地域の方々の生活をサポートすること
が農業協同組合の窓口業務の仕事です。

ー学生時代

「ハンドボール部に所属し、仲間と励まし合いながら練習しました。センターのポジションとして、コート内ではまわりの状況に気を配り指示出しをするなど、チーム全体を見る学べたと思います。卒業後は農業協同組合に就職しました。金融関係に興味があったので、共済などの事業に魅力を感じたのがきっかけです」

ー入社当初

「就職後は、新人研修が1ヶ月ほどありました。ビジネスマナーや農協に関することを学び、その後は支店に配属され金融窓口業務に携わっていました。窓口で取り扱う書類は種類がたくさんあり、記載する箇所も用紙ごとに異なるため覚えるまで苦労しました。独り立ちの際は緊張しましたが、先輩が『わからないことはすぐに聞いてね』と言ってくださいり心強かったのを覚えています。早く業務を覚えようとメモや確認を常にしていました」

ー仕事内容

「現在は資格認証試験を受けています」



「この仕事に就くために必須資格はありません。私は高校で簿記の資格を勉強していましたことで、職場での検定試験を受ける際に有利に臨めたと思います。特に農業協同組合のような金融に関する仕事は、資格取得や専門業務を覚える機会があるので、勉強する習慣は大切です」

ーなるためには

「常にお客様の立場になつて考えることを心がけています。自動車共済は継続のタイミングでお客様に連絡をとり、意思確認や保障内容の提案をしています。自動車共済の大きな役割はお客様の自動車事故の損害を補償すること、ミスなく手続きができるよう心がけています」

上野明日香さん

2001年生まれ
豊橋農業協同組合 勤務



18歳 ハンドボール部に励んだ高校時代。
卒業後は農業協同組合に就職。
↓
19歳 1ヶ月の新人研修を経て、金融窓口の業務に携わる。
↓
20歳 資格認定試験を受けて自動車共済の担当に。お客様に最適な提案ができるよう日々の業務に励む。

努力は
必ず実る!!

アンビ
シャス的



|出身高校/名古屋市立名古屋商業高等学校

■住所 愛知県名古屋市千種区自由ヶ丘2-11-48

■URL www.nagoya-ch.ed.jp

■TEL 052-751-6111

| なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / エクセルなどオフィス関連の知識、タイピングスキルを身につける→高校卒業→家電、インテリア、事務用品などを販売する企業に営業として就職

自分とは違う意見に対しても否定的になるのではなく、一度は受け入れることが大切。

— 学生時代 —

「陸上ホッケーに打ち込んでいた高校時代。部長を務め、遊ぶ暇もなく部活漬けの日々でした。全国大会への出場でいたことが思い出に残っています。学業面では、商業科だったこともあり、情報処理検定、電卓検定、簿記などの資格を取得しました」

— 入社当初 —

「営業の仕事をしていた父への憧れもあり、営業職を選びアイリスオーヤマに就職しました。研修後、すぐ先輩についてお客様のもとへ行き、商品知識に加え、どういう流れで商談がおこなわれるのかを吸収していました」

— 仕事内容 —

「現在は、営業兼アシスタントとして、お客様への商品提案などの営業業務と、先輩が使う資料作成などの社内業務を任せられています。先輩が外に出て売上につながる営業活動をしやすい環境を整えるなど、売上拡大促進のサポートが主な業務です。商品はLEDや電子黒板などの事務用品から家電まで幅広く取り扱うので、覚えるこ

— やりがい —

「自分の力で売上を作れたときにやりがいを感じます。それが営業職の醍醐味だと思います。あとは、先輩からお願いされたことをこなすだけでなく、プラス



成のうえで役立っています。負けず嫌いな性格も自身の成長につながっていると思います。部活からも学ぶことがたくさんありました。忍耐力、柔軟な発想力が身につきました。自分とは違う意見に対して否定的になるのではなく、一度受け入れられるようになつたことは仕事でも役立っています」

中橋 咲稀さん

2002年生まれ
アイリスオーヤマ株式会社 勤務



17歳

部活漬けの高校時代。部長を務め、全国大会への出場を果たす。

18歳

営業職に憧れ、高校卒業後、アイリスオーヤマに就職。

19歳

お客様への商品提案や問い合わせ対応、先輩のサポートに励む。

— なるためには —

「高校時代に学んだエクセル、タイピングのスキルは資料作成のうえで役立っています。負けず嫌いな性格も自身の成長につながっていると思います。部活からも学ぶことがたくさんありました。忍耐力、柔軟な発想力が身につきました。自分とは違う意見に対して否定的になるのではなく、一度受け入れられるようになつたことは仕事でも役立っています」

焦らず
自分のペースで!



|出身高校/名古屋市立若宮商業高等学校

■住所 愛知県名古屋市天白区古川町76
■URL www.wakamiya-ch.nagoya-c.ed.jp
■TEL 052-891-2176

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 商業高校を卒業→物流会社に就職→研修後、営業事務として勤務

「商業高校だったこともあり、資格取得に力を入れ、情報処理検定1級、電卓検定1級などの資格を取得しました。授業で勉強できない資格については、自ら居残り勉強をしていました。すべての資格が仕事に直結しているわけではありませんが、自信につながりましたし、将来の選択肢を広げられたと思います」

| 仕事内容

「日本通運の営業支援第一課に所属し、日本から海外へ出荷する貨物を担当しています。名前通り営業のサポートが私の仕事。システムへのデータ入力、書類やメールの作成、現場への指示が主な仕事内容です。お客様によって、貨物の特性や指示の仕方が変わってきます。そのなかで、正確かつスピーディに業務を進めることができます。また、ひとつの貨物を出荷するために多くの部署の方が関わるので、ひとつのか作業を間違えてしまうと全体を止めてしまうことになります。サポートという立場

「成長を感じられたときにはやりがいを感じます。新入社員のときは、先輩に追いつこうと必死で、業務を早くすることばかり意識していました。その結果、焦りでミスをしてしまうこともあります。いまは第一に正確さを意識することで、結果的に仕事も早くなりました。問題が発生したときは、自分で対応して解決できるようになり、過去の自分と比べてできることが増えたのもうれしいです」

「やりがい

ではあります、が日々、責任感をもつて仕事をしています」



す。実際の仕事内容は、入ってから覚えることばかりです。しかし、真剣に取り組む姿勢があれば十分できるようになります。私も毎日メモをとつて少しづつ覚みました。高校時代、いま少しでも興味のあるモノがある人は、それについて調べてみたり、行動してみることが大切ですよ！」

ひとつずつ貨物を出荷するために、いろいろな人の手と気づかいが関わっているのを実感。

守本弥央さん

2002年生まれ
日本通運株式会社 勤務



18歳 資格取得に励み、将来の選択肢を広げる。

↓
19歳 日本通運に就職し、営業支援第一課に配属。国際貨物を担当。

↓
20歳 企業間の国際貨物の物流を通じ、地域産業の発展を支える。





何事にも全力で!
一生懸命は楽しいぞ!



「私は、中部電力パワーグリッドで配電を担当しています。弊社の仕事は、発電所から送られた電気を各地域に送る電変電の仕事、変電所から回路、配線などを学びました。資格取得にも励み、第二種電気工事士、第三級陸上特殊無線技士などの資格を取得しました」

| 仕事について

「内 容」によつては、お客様宅を訪問しての立ち会い調査やご説明をおこなうことがあります。お客様の困りごとを直接受けて解決できたときにやりがいを感じます。「ありがとうございます」「助かりました」などのお礼の言葉が、これからも頑張ろうというモチベーションにつながっています」

| やりがい

「中学生のときから中部電力に就職したいと思っていました。生活の基礎となるインフラを支える仕事に憧れを抱いたことと、中部電力に勤める親族から働きやすい職場環境だと聞いていたことがきっかけです。名古屋工科高校に進んだのも、電気について学ぶため。高校では、電気・電圧についてや、電子

「部活と学校行事を中心の生活でした。テニス部に所属し、ありますやコミュニケーション、下関係などを学び、人として成長できたと思います。テニス部では部長を務め、チームをまとめる難しさや責任感も養うことができました。学校行事では、体育祭実行委員と文化祭実行委員の委員長を務め、生徒が主体となつて楽しく運営することができました。反省点もありましたが、本当にいい思い出になっています」

| 入社した理由

「部活動で、部長を務め、チームをまとめる難しさや責任感も養うことができました。学校行事では、体育祭実行委員と文化祭実行委員の委員長を務め、生徒が主体となつて楽しく運営することができました。反省点もありましたが、本当にいい思い出になっています」

| 出身高校/愛知県立名古屋工科高校

■住所 名古屋市南区阿原町1
■URL nagoya-te.aichi-o.ed.jp
■TEL 052-822-0242

出身高校



| 紹介企業情報/

中部電力パワーグリッド株式会社
■住所 名古屋市東区東新町1
■URL powergrid.chuden.co.jp
■TEL 052-951-8211

企業情報



| 高校時代

「部活と学校行事を中心の生活でした。テニス部に所属し、ありますやコミュニケーション、下関係などを学び、人として成長できたと思います。テニス部では部長を務め、チームをまとめる難しさや責任感も養うことができました。学校行事では、体育祭実行委員と文化祭実行委員の委員長を務め、生徒が主体となつて楽しく運営することができました。反省点もありましたが、本当にいい思い出になっています」



近藤拓海さん

2000年生まれ
中部電力パワーグリッド株式会社 勤務



18歳
↓
19歳
↓
22歳

部長や学校行事の委員長を務め、何事も全力で充実した高校生活を送りました。

中学生のころからの目標だった中部電力パワーグリッドに就職。

電気を安定的に供給することで、人々の生活を支える。

| メッセージ

「入社時にもつていたほつがい資格は運転免許くらいです。あとは、配属される部署によつて、電気工事士など必要な資格を働きながら取得していくことになります。人対人の仕事になるので、資格よりもお客様に誠心誠意を尽くす気持ちが大切です。高校時代は、何事にも精一杯取り組んでください。部活も勉強も行事も、中途半端ではなく全力で!私は、何事も全力で取り組んだと思えるくらい後悔のない充実した高校生活でしたよ」



無数にある選択肢の中 自分にあった選択をすること

出身高校/愛知県立岡崎工科高校

■住所 岡崎市羽根町陣場47
■URL okazaki-th.aichi-c.ed.jp
■TEL 0564-51-1646



紹介企業情報/平成工業株式会社

■住所 刈谷市小垣江町北諸岐26-4
■URL heiseikogyo.co.jp
■TEL 0566-21-1961



私は機械科だったので、工作、情報などの授業が中心でした。工作では、エンジンの模型を解体・組み立てをしたり、旋盤で材料を加工して小さいダンベルを作ったりしました。アーチ溶接やガス溶接の機械を使つて2枚の板を二字に溶接したり、いろいろな機械を扱う授業が多かったです。授業を通して、作業をするうえで危険なことなど安全面の知識を学んだことは、現在の仕事でも役に立っています。

入社した理由

高校卒業後は、自動車用のパイプ部品などを製造する平成工業株式会社に就職しました。決め手になったのは会社の雰囲気。会社見学に行ったときに社員のみなさんが笑顔で話しあっている風景が印象的で自分もいろいろな人と協力して働きたいと思うようになりました。『自分も笑顔になれる。楽しく働ける環境だ!』というのが第一印象です。

やつがい

入社1年目は、実習生としてのメニューを経験します。製造現場での危険性について、検査をするときに何が良品で何が不良品かを判断するポイントなどを学びました。そのあと、部署への配属が決まってからは、プレス機にパイプを差し込み

1日に製造する数量が決まっているので、効率的に作業をおこない、それ以上の数を製造できたときに達成感を感じます。1年目はなかなか作業に慣れず、一つひとつ作業に時間がかかるてしまいましました。しかし、今は作業のスピードも早くなり、製品の精度も高くなってきて、自身の成長を感じられます。



光岡義康さん

2000年生まれ
平成工業株式会社 勤務

17歳
↓
19歳
↓
22歳

さまざまな機械を使い、材料を加工する技術を身につける。
平成工業株式会社に就職。会社の雰囲気が入社の決め手。
常に安全面に気をつけ、日々、高精度なモノづくりに取り組む。



高校時代

一メッセージ

特に資格がなくても働くことはできます。入社してから覚えていけば問題ないです。専門的な知識や技術よりも、まず大切なのは安全面の意識と体調管理などの基本的なことです。安全に仕事をするために、早寝起きをする、運動をする、栄養をしっかりとるといったことを意識してください。日々の規則正しい生活が高精度のモノづくりにつながっています。高校時代は、社会に出る準備としてしっかりと勉強に取り組んでくださいね!



自分らしく!!

【出身高校】愛知県立豊田工科高校

■住所 豊田市竹元町南細畑3
 ■URL tths@toyota-th.aichi-c.ed.jp
 ■TEL 0565-52-4311



【紹介企業情報】株式会社ヒサダ

■住所 安城市里町三郎11
 ■URL hisada-g.co.jp
 ■TEL 0566-97-9281



——高校時代——

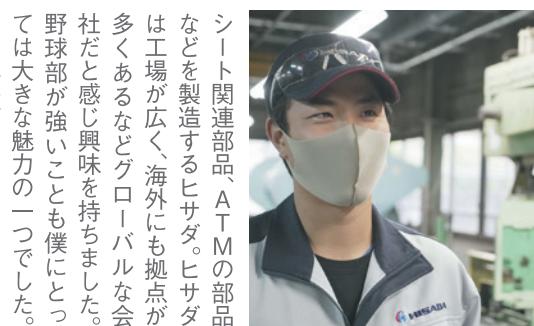
野球部として3年間一生懸命頑張ったことが一番の思い出です。厳しい練習が多かったので、技術面だけでなく精神面も成長できました。特にピッチャーだったので、ピンチを迎えた場面でも動搖せず、冷静に対処することを学びました。動搖は他の選手にも伝染するため、焦っているときほど落ち着いて行動するようにしていました。また、上下関係や礼儀についても学びました。社会人となった今、その点を上司や先輩に褒められることが多く野球を通じて多くのことを学んだと思います。

——大学での学び——

東海学園大学は社会見学などの課外授業がたくさんあります。社会人の方の話を聞く機会もあり、現場の雰囲気を感じることができます。そのため、自分のキャリアを育むための学びが多くなりました。また、野球部の活動の中では、自己管理能力が身につきました。自分に必要な能力を自分で考え伸ばしていくことの大切さは、社会人となつた今も活かされています。

——入社した理由——

将来は、自動車関係のものづくり企業へ就職したいと考えていました。数ある製造業の中から私が選んだのは、独自の生産技術で、ドア周辺のパーツや



——メッセージ——
 当時にはできなかった作業も今はスムーズにできるようになりました。少しずつですが、成長を感じることができます！

自分が好きなことを一生懸命頑張ってほしいです。人の意見に振り回されず自分自身を貫いてください。そして、部活動や恋愛など今しかできないことを楽しんでください。体育祭でかっこいい姿を見せるとか、文化祭で盛り上がるとか、そういう経験は社会に出たときに必ず財産になると思います！

野崎類さん

1997年生まれ 東海学園大学 卒業
株式会社ヒサダ 勤務

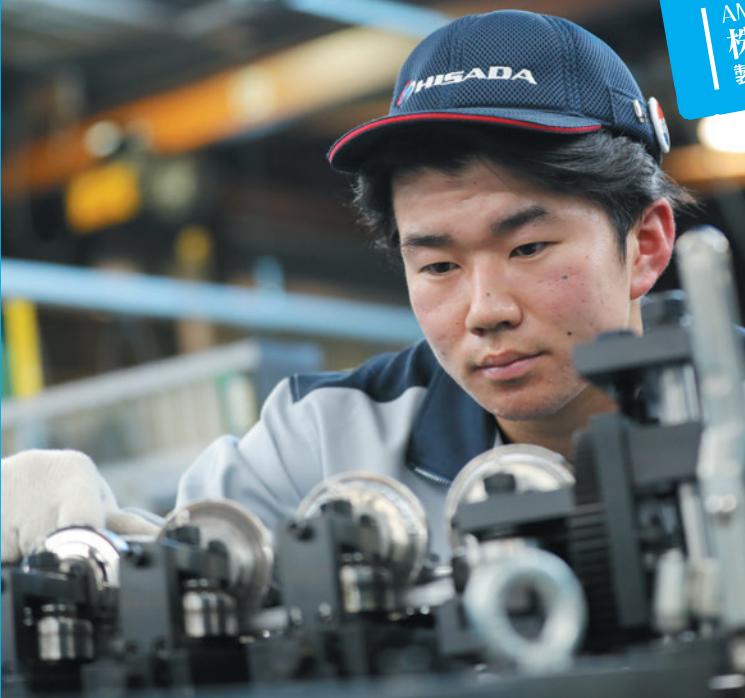


18歳
 ↓
 22歳
 ↓
 23歳

豊田工業高校野球部のピッチャーとして活躍。
 東海学園大学に進学、大学野球を続け最優秀防御率賞＆ベストナイン賞を受賞するなどの成績を残す。
 株式会社ヒサダ入社。先輩の質とスピードで早く追いつけるよう勉強に励む。



感謝



出身高校/愛知県立刈谷工科高校

■住所 刈谷市矢塚町2-210
■URL kariya-th.aichi-c.ed.jp
■TEL 0566-21-2227

出身高校



紹介企業情報/株式会社ヒサダ

■住所 安城市里町三郎11
■URL hisada-g.co.jp
■TEL 0566-97-9281

企業情報



高校時代

自動車科に入ろうと思ったのは、中学3年のときに「車の見た目」に興味をもつたからです。その後、自動車科に入ればいろいろ知ることができるのではないかと思い入学しました。また、野球部に所属し、キャプテンを経験しました。そこで、リーダーシップで部員をまとめることがや引っ張っていくことの大切さや大変さなどを学び、責任感を養うことができたと思っています。

入社した理由

『ヒサダ』という会社を知ったのは高校での求人でした。自動車関係の会社に就職したいと車両部があるヒサダを選びました。野球部に力を入れているという思いと、野球を続けることができる会社という点で野球部が選ばれました。野球部に力を入れているというのが、私のなかでは大きなポイントでした。

入社について

プレス機を使って車のドア回りのパーツを製造しています。具体的には、コイルを流して製品にあつた型にプレスしていくという作業を管理しています。出来上がった部品がある程度溜まると、次の工程に引き渡します。仕事をするうえで気をつけていることは、まずは『安全第一』です。危ないと思ったらすぐ手を止めることと、助けを呼ぶこと、この2点を意識し

ています。もうひとつ気をつけてることは、企業のモットーである『品質』の重視です。出来上がったパーツに傷は付いていないか、ごみは付いていないか、材料が反っていないかなどを重点的にチェックしています。また私がしている仕事内容には直接関係はないのですが、現場を改善していくうえで溶接を必要とする作業が生じることがあります。そのときは、高校時代に学んだ溶接の技術がいかされていることを感じます。



北代天飛さん

2001年生まれ
株式会社ヒサダ 勤務



16歳
↓
19歳
↓
20歳

自動車の見た目に興味をもち、刈谷工科高校自動車科に進学。
本格的に野球を続けられる環境に魅力を感じ、ヒサダに就職。
高品質なモノづくりを心がけています。そこをしっかりと意識して守っているからこそ、携

わった自動車が走っていることがやりがいにつながるのだと思います。

一メッセージ

先々のことを考えすぎず、純粋に学校生活の『今』を楽しんでいくのがいいのではないかと思います。私もそうですが、学生のときに身につけたこと、学んだことは、意図せず自分を助けてくれることもあります。だからこそ、『今』できる、むしろ『今』しかない時間を大切にし、さまざまなことを経験していくことが今後につながる財産になると思います。